

2027年4月入学者向け

入学試験要項

修士課程／博士後期課程

一般・社会人入学試験

IPS

早稲田大学

大学院

情報生産システム研究科

出願にあたっては、本要項を必ずご確認ください。以下①～③のすべての手続きを所定の期日までに完了していない場合、出願は受理されませんのでご注意ください。

- ① 入学検定料の支払い
- ② オンライン出願システム（TA0）への登録
- ③ 出願書類の郵送提出

各手続きの詳細は本要項をご確認ください。

<アドミッション・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／ディプロマ・ポリシーについて>

早稲田大学大学院情報生産システム研究科のアドミッション・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／ディプロマ・ポリシーは本研究科Webページ (<https://www.waseda.jp/fsci/gips/about/policy/>) を参照してください。

やむを得ず入学試験の実施内容（出願期間・審査期間・試験日程／内容・合格発表日など）に変更が生じる場合があります。その際は、本研究科Webページ (<https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/admission/>) にてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、志願者に対して、出願時に登録されたメールアドレスやオンライン出願システム「TA0」のメッセージで連絡することがありますので、出願後は随時確認するようにしてください。



早稲田大学 大学院情報生産システム研究科

Contents

| | |
|---------------------|----|
| 1 募集概要 | 1 |
| 2 出願資格 | 2 |
| 3 入試区分・出願区分 | 2 |
| 4 選考方法 | 3 |
| 5 出願手続 | 4 |
| 6 選考日時・実施方法 | 12 |
| 7 合格者発表日時 | 13 |
| 8 入学手続 | 13 |
| －在留資格「留学」の取得について | 14 |
| －入国前結核スクリーニング制度について | 15 |
| 9 奨学金制度 | 16 |
| その他 | 16 |

入試要項を通読する前に必ずお読みください ＜出願にあたっての大事なポイント＞

- ① 本入学要項は、一般および社会人の志願者を対象としております。
- ② 入試要項は最初から最後まで読んでください。
本入試要項記載事項と重複する質問には回答いたしません。
また、提出書類が十分でない場合、出願不可となる場合があります。
- ③ 出願フォームに入力を開始する前に、正しい「出願フォーム」を選択しているか、確認してください。
オンライン出願システム(TAO)の「出願フォーム」は、選択する「言語・入試区分」によって異なります。
- ④ 出願をする際は、入力事項・アップロードファイルに間違いがないか必ず確認してください。
オンライン出願システムはセクション毎に一時保存が可能です。出願を確定する前に必ず入力事項に間違いがないか、アップロードしたファイルは適切な内容のものか、最新のものか等よく確認してください。
提出後の差し替えはできません。
- ⑤ 出願締切日時までに、必ず出願を完了してください。
締切直前はサーバーが大変混み合い、提出に時間がかかることが予想されます。オンライン出願の際は、十分にご注意の上、余裕をもってご提出ください。オンライン出願システム上の「出願を完了する」ボタンを押すことで出願が完了します。締切時間を過ぎると、出願の受け付けはできなくなります。尚、いかなる理由であっても出願期間外での提出は一切受け付けいたしませんのでご了承ください。
- ⑥ 出願後は、TAOのメッセージおよび出願時に登録したEメールアカウントを定期的に確認するようにしてください。
出願完了後、当研究科アドミッションズ・オフィスは必要に応じてTAOのメッセージおよびEメールにて連絡をする場合があります。志願者本人が確認をしなかったことで不利益が生じて、当研究科アドミッションズ・オフィスは責任を負いません。
受信許可ドメインを指定設定している場合は「@list.waseda.jp」からのメールアドレスが受信できるよう設定してください。
- ⑦ 出願の際に提出いただいた書類・資料・情報等について、虚偽記載・剽窃等がないか当研究科アドミッションズ・オフィスにて厳格に確認しています。
出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

1 募集概要

情報生産システム工学専攻 修士課程・博士後期課程

○募集分野 情報アーキテクチャ分野、生産システム分野、集積システム分野

○募集人数 (4月、9月入学の合計) 修士課程/200名、博士後期課程/20名

1 国内出願・国外出願【修士課程・博士後期課程】

◎オンライン出願システム (TAO) からの出願は出願期間締切日の日本標準時間 16:59 までに完了してください。

(2027年度4月入学)

| | 出願期間 (最終日必着) | 1次選考(書類審査) 審査結果発表 | 2次選考(面接試問) | 最終合格者発表 | 第一次 入学手続 | 第二次 入学手続 |
|---------|----------------------------|----------------------|----------------|----------------|----------------|---------------|
| 7月実施入試 | 2026年5月13日(水) ~5月27日(水) | 2026年6月26日(金) | 2026年7月11日(土) | 2026年7月24日(金) | 2026年 10月上旬 | 2027年 2月中旬 |
| 11月実施入試 | 2026年9月15日(火) ~9月29日(火) | 2026年10月30日(金) | 2026年11月14日(土) | 2026年11月27日(金) | 2026年 12月上旬 | |
| 入試区分 | 一般入試・社会人入試 | | | | | |

2 研究室一覧

| 研究分野 | 研究指導名 | 教員名 |
|---------------|------------------------------|----------|
| 情報アーキテクチャ分野 | スマートインダストリー研究 | 藤村 茂 |
| | ニューロコンピューティング研究 | 古月 敬之 |
| | データ工学研究 | 岩井原 瑞穂 |
| | イメージメディア研究 | 鎌田 清一郎 |
| | バイオ情報センシング研究 | 亀岡 遵 |
| | 用例翻訳・言語処理研究 | ルバージュ イヴ |
| | バイオ・ロボティクス & ヒューマン・メカトロニクス研究 | 松丸 隆文 |
| | コミュニティ・コンピューティング研究(*) | 吉江 修 |
| 生産システム分野 | ヒューマニティ中心インタラクション研究 | 家入 祐也 |
| | 設計工学システム研究 | 荒川 雅生 |
| | 移動ロボティクス・プラットフォーム研究 | 橋本 健二 |
| | マイクロナノ流体デバイス研究 | 馬渡 和真 |
| | バイオイオントロニクス研究 | 三宅 丈雄 |
| | 機械システム設計研究 | 田中 英一郎 |
| | 生産プロセス工学研究 | 立野 繁之 |
| | 知能半導体工学研究 | 植田 研二 |
| | 半導体デバイス材料工学研究 | 志村 考功 |
| | 生体医工学研究 | 高橋 淳子 |
| | パワートレインシステム研究 | 山口 恭平 |
| 集積システム分野 | マイクロ電気機械システム研究 | 池橋 民雄 |
| | 画像情報システム研究 | 池永 剛 |
| | 発光システム研究 | 碓塚 孝明 |
| | 高位検証技術研究 | 木村 晋二 |
| | 光電子集積システム研究 | 高畑 清人 |
| | グリーン集積システム研究 | 丹沢 徹 |
| | 集積システム最適化研究 | 山崎 慎太郎 |
| テラヘルツ集積システム研究 | 芹田 和則 | |

*2027年度4月入学修士課程のみ募集

早稲田大学研究者データベース <https://w-rdb.waseda.jp/search?m=home&l=ja>



教員紹介動画 https://www.waseda.jp/fsci/gips/lab_introduction_video/



2 出願資格

以下のいずれかの要件を満たしていることを必須とします。

1 修士課程（4月入学）

- 大学を卒業した者、または2027年3月31日までに卒業見込みの者
- 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、または2027年3月31日までに授与される見込みのある者
- 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、または2027年3月31日までに修了見込みの者
- 外国の大学やその他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月31日までに授与される見込みのある者
- 文部科学大臣の指定した者
- 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または2027年3月31日までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- 当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに22歳に達する者

※ a と f の「大学」は日本の文部科学省に認可された大学を指します。
※ 「外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者」とは、「日本国外の正規の学校教育における「16年目の課程」を修了した者」という意味です。16年間教育を受けたかではなく、「16年目の課程を修了しているかどうか」で判断します。
※ 初等～高等教育までの正規の課程の年数が16年未満の国の課程を修了した方、または上記 f, g に該当するかどうかについては、出願期間開始前に下記の「学歴確認フォーム」と学力や業績を証明する資料（卒業証明書、成績証明書、経歴書、研究業績書、特許など）を当研究科アドミッションズ・オフィス（koho-ips@list.waseda.jp）にご提出ください。
学歴確認フォーム ダウンロードサイト：<https://www.waseda.jp/inst/admission/en/graduate/japanese/>
※ 中国の大学の専科（3年制）の卒業生には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。

2 博士後期課程（4月入学）

- 修士または修士（専門職）もしくは法務博士（専門職）の学位を得た者、または2027年3月31日までに修得見込みの者
- 外国において修士もしくは修士（専門職）の学位またはこれに相当する学位を得た者、または2027年3月31日までに修得見込みの者
- 文部科学大臣の指定した者
- 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月31日までに修得見込みの者
- 当研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士（専門職）もしくは法務博士（専門職）の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに24歳に達する者（博士5年一貫コースの前半2年を修了した者を含む）。

※ a は日本において得た、または取得見込の学位を指します。
※ e に該当するかどうかについては、出願期間開始前までに下記の「学歴確認フォーム」と学力や業績を証明する資料（卒業証明書、成績証明書、経歴書、研究業績書、特許など）を当研究科アドミッションズ・オフィス（koho-ips@list.waseda.jp）にご提出ください。
学歴確認フォーム ダウンロードサイト：<https://www.waseda.jp/inst/admission/en/graduate/japanese/>

本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

3 入試区分・出願区分

【入試区分】

本入試要項は、一般入試および社会人入試を対象としています。

両入試区分とも、推薦書の提出は不要です。

出願は、いずれかの入試区分を選択して行ってください。

1 修士課程

| 入試区分 | 出願要件 |
|-------|--|
| 一般入試 | — |
| 社会人入試 | ・企業、官公庁、教育機関等に在職している者、または在籍していた者。 ・業務上特筆すべき業績を有する者。 |

※修士課程志願者は事前に指導希望教員と連絡を取る必要はありません。

2 博士後期課程

| 入試区分 | 出願要件 |
|-------|--|
| 一般入試 | — |
| 社会人入試 | ・企業、官公庁、教育機関等に在職している者、または在籍していた者。 ・業務上特筆すべき業績を有する者。 |

※博士後期課程志願者は事前に指導希望教員と連絡を取り、受入の承諾を得てから出願してください。

【出願区分】

出願区分には、『国内出願』と『国外出願』があります。

●**国内出願** 出願時点で日本国内に居住している者が、日本国内から出願書類を提出する方法。

※日本に居住する外国籍の方も出願可能です。国籍による制限はありません。

●**国外出願** 出願時点で日本国外に居住している者が、日本国外から出願書類を提出する方法。

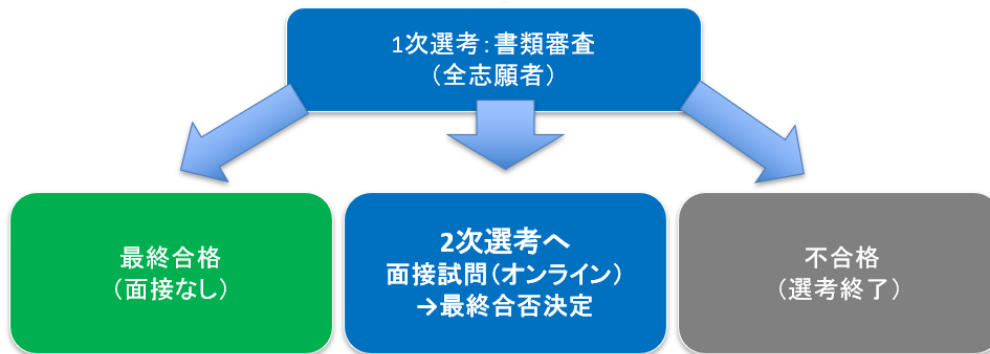
※日本国外に居住する日本国籍の方も出願可能です。国籍による制限はありません。

※日本国籍を有する志願者が『国外出願』する場合は、国外に居住していることを証明する書類の提出が必要です。

※日本国内に居住しているにもかかわらず、居住地を国外と申告して国外出願を行い、出願書類を日本国内から送付した場合は、国外出願の検定料を支払っていても出願は受け付けられません。

4 選考方法

入試区分や出願課程および国内出願・国外出願に関わらず、すべての志願者に対し、以下のとおり選考を行います。専門知識の他、学習意欲と問題意識を重視して、合否を判定します。



第1次選考：書類審査

提出された出願書類に基づき、専門知識、学習・研究実績等を総合的に審査します。

第1次選考（書類審査）の結果により、

- ・書類審査のみで最終合格とする場合
- ・第2次選考（面接試問）に進む場合、
- ・または第1次選考不合格（最終不合格）とする場合があります。

第2次選考：面接試問

第2次選考（面接試問）は、第1次選考において面接が必要と判断された者を対象に実施します。

面接試問は、原則としてオンラインにて実施します。

使用する言語は日本語または英語とします。

最終合否決定について

第2次選考（面接試問）の結果を踏まえ、最終合否を決定します。

第1次選考で不合格となった場合は、その時点で本入試の最終不合格となります。

なお、第1次選考（書類審査）の結果については、合否および面接試問の可否を含め、すべての受験者に対してTAOまたはEメールにより通知します。

5 出願手続

1 出願手順

入学検定料の支払いと出願書類の提出・受理、およびオンライン出願システムTAOでの出願完了をもって出願が完了します。出願書類やTAOの入力情報等に不備があった場合は出願が受理されないことがあります。入学時期ごとに指定された出願期間内に書類が到着するよう、またTAOでの出願を完了するよう注意してください。

必須書類一覧の後に記載されている各書類の詳細要件を、必ずご確認ください。

（注意）一度提出した書類および納入した検定料は原則として返還できません。書類についてはコピーをお渡しすることもできません。

出願手順は以下のとおりです。

入試要項を確認の上、出願書類のダウンロード・準備、および郵送が必要な書類の準備・送付



入学検定料支払い



オンライン出願用のアカウント作成

「The Admissions Office (TAO)」 <https://admissions-office.net/ja/portal> より「会員登録」を行ってください。



TAOシステムおよび入試要項に従って、入力・アップロード

- 出願書類は、日本語または英語で志願者本人が作成してください。
- 郵送が必要な書類全てをそのまま封入し、

国内出願の場合：郵便局から「簡易書留郵便」で郵送してください。封筒の表面に「出願書類在中」と朱書してください。

国外出願の場合：追跡できる最も速い方法で送って下さい。

送付先：〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの2-7

早稲田大学大学院情報生産システム研究科事務所内 アドミSSIONズ・オフィス宛

TEL:093-692-5017

※出願書類受領連絡等はいませんので、出願者が郵便追跡サービスを利用して確認してください。

2 入学検定料支払い

入学検定料の支払いは、日本国内・国外のいずれかから、オンライン出願を完了する前に済ませてください。入学検定料支払いを証明する書類の電子データを忘れずにオンライン出願システム（TAO）上にアップロードしてください。

入学検定料が支払われていない出願は、受理されません。出願期間外の入学検定料の支払いは受け付けておりません。

【 入学検定料 】

入学検定料の金額は、出願区分によって異なります。（注）入学検定料の金額は、出願者の国籍ではなく、出願時の居住国により決定されます。日本国外に居住している場合は、国外居住を証明するIDや住民票等を提出していただくことがあります。

（日本円）

| 出願区分 | 対象者 | 入学検定料 |
|-------------------|--|---------|
| 国内出願 (日本居住者) | 出願時点で日本国内に居住する者 ※日本居住の外国籍の方の出願を含め国籍の制限はありません。 | 35,000円 |
| 国外出願 (日本国外居住者) | 出願時点で日本国外に居住する者 ※日本国外に居住の日本国籍の方の出願を含め国籍の制限はありません。 | 15,000円 |

【 支払期間 】

| | |
|---------|------------------------|
| 7月実施入試 | 2026年5月13日（水）～5月27日（水） |
| 11月実施入試 | 2026年9月15日（火）～9月29日（火） |

【支払方法】

次のいずれかの方法で入学検定料を支払ってください。支払の際の手数料は志願者負担となります。

| 出願区分 | 選択可能な支払い方法 |
|-------------------|------------------------------------|
| 国内出願 (日本居住者) | ①コンビニエンスストア ②クレジットカード |
| 国外出願 (日本国外居住者) | ②クレジットカード・中国オンライン決済 ③銀行振込(海外送金) |

①コンビニエンスストアでの支払い

- ・入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharainet/>) にアクセスをして所定の申込手を完了させる必要があります。
- ・決済完了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分をPDF化し、オンライン出願システム(TAO)にアップロードしてください。支払方法の詳細は、下記URLより「早稲田大学コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照してください。
- ・支払は、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です(納入最終日は「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までとなります)。

※家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず出願者本人の情報を入力するようにしてください。

※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本研究科まで連絡してください。

【早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法】

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/assets/uploads/2025/04/a5456ea30e37c5a1a8d9d5a277b1e8d8.pdf>

②クレジットカード・中国オンライン決済による支払い

- ・クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払いサイト」(<https://e-shiharainet/card/>) にアクセスして所定申込手を完了させる必要があります。
- ・決済完了が表示されたWebページをPDF化し、オンライン出願システム(TAO)にアップロードしてください。支払い方法の詳細は、下記URLより「早稲田大学クレジットカード・銀聯カードでの検定料払込方法」を参照してください。

※支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。(納入期間最終日は、日本時間23:00までにカード決済を完了させてください。)ただし、出願期間最終日に出願締切時間が設定されている場合は、締切時間までに支払いを行う必要がありますのでご注意ください。

※支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続する場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

【早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法】

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/assets/uploads/2025/04/f8b39e7941b01439e56e79d9c3378010.pdf>

e-shiharainetのカテゴリ選択では、以下のとおり選択してください。

■国内出願

| | |
|------|----------------------------------|
| 第一選択 | 情報生産システム研究科 |
| 第二選択 | 2027年4月入学(例) |
| 第三選択 | 次の第四選択へ進んでください |
| 第四選択 | 修士課程・博士後期課程(7月入試)4月入学 35,000円(例) |

■国外出願

| | |
|------|----------------------|
| 第一選択 | 情報生産システム研究科 |
| 第二選択 | 2027年4月入学(例) |
| 第三選択 | 修士課程・博士後期課程 |
| 第四選択 | 7月入試 国外出願 15,000円(例) |

③銀行振込（海外送金）

入学検定料 15,000 円に円為替手数料2,500 円を加算した合計17,500 円を、次の要領に従って金融機関より送金して下さい。現地金融機関において別途手数料がかかる場合は、上記金額とは別に窓口で支払って下さい。また、外国送金依頼書をPDF形式でオンライン出願システム（TAO）へアップロードして下さい。

| | |
|-----------------------------|---|
| 送金種類 (Type) | 電信送金 (Telegraphic Transfer) |
| 支払方法 (Payment Method) | 通知払 (Advise and Pay) |
| 振込銀行手数料 (Bank Transfer Fee) | 依頼人負担 (Payer's Responsibility) |
| 円為替手数料 (Lifting Charge) | 受取人負担 (Payee's Account) |
| 送金金額 (Amount) | 17,500 円 (入学検定料 15,000 円+手数料 2,500 円) |
| 送金目的 (Purpose) | 入学検定料 (Screening Fee) |
| 連絡事項 (Note) | 志願者本人の英字氏名 (Applicant's name in English) |
| 銀行名 (Bank Name) | 三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank, Ltd.) |
| 支店名 (Branch Name) | 江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch) |
| 口座番号 (Account Number) | 0035967FKK (口座番号は数字 7 文字とアルファベット 3 文字です) |
| 受取人 (Account Holder) | 早稲田大学 (Waseda University) |
| 銀行住所 (Bank Address) | 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 3-7 (3-7, Kagurazaka Shinjuku-ku Tokyo 1620825, Japan) |
| スウィフトコード (Swift Code) | BOTKJPJT |

◎送金の際、送金目的を**入学検定料**とし、連絡事項に**志願者本人の名前**を必ず記入して下さい。

⚠️**注意** 現金・小切手等による入学検定料の送金は認められません。また送金の際は、他の志願者分と合算して振り込まないでください。

◎口座番号「0035967FKK」の前後にアルファベット（"ORDINARY DEPOSIT"や"A/C No."）を記載しないようお願い致します。

出願書類および入学検定料の返還について

一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は当研究科事務所（E-mail:koho-ips@list.waseda.jp）までご連絡ください。

- 1) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に書類を提出した
- 3) 入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入した場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

●入学検定料免除

次のいずれかに該当する場合は、入学検定料が免除となります。詳細は当研究科事務所までお問い合わせください。

- ①本大学大学院修士課程または専門職学位課程（以下「修士課程等」という。）修了者が、修士課程等修了と同時に、修了した研究科と同一の学院に属する研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。
- ②修士課程等修了者が、引続き次年度に修了した研究科と同一の学院に属する研究科の一般科目等履修生となり、その後引続き修了した研究科と同一の学院に属する研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。ただし、修士課程等入学後4年以内に入学を志願する場合に限りです。

●特定国からの志願者に対する入学検定料免除措置制度

以下の1. に掲げる条件に合致する志願者は、本人からの申請に応じて入学検定料を免除します。

1. 適用条件

下記の対象国に居住し、かつ対象国の国籍を有する者。

*居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

*重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

2. 免除申請手続

出願書類として提出を求めている入学検定料支払証明書の代わりに以下の書類を提出してください。

- 1) 検定料免除措置申請書（[所定様式](#)）
- 2) パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

3. 注意

- 1) 出願期間終了後の申請はいかなる理由でも受け付けません。
- 2) 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。誤って支払ってしまった場合、入学検定料の返還は行いませんのでご注意ください。
- 3) 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、検定料は免除になりませんのでご注意ください。

【対象国】

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベナン、ブルキナファソ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、シリア・アラブ共和国、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、イエメン、ザンビア

*OECD/DACが発行するODA受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Low Income Countries which are not LDCs」の認定国

3 オンライン出願上の注意

当研究科は、オンライン出願システム「The Admissions Office (TAO)」を使用します。

(The Admissions Office <https://admissions-office.net/>)

TAOからの出願は出願期間締切日の日本標準時間**16:59**までに完了してください。「**出願を完了する**」ボタンを押すことで出願が完了します。出願締切を過ぎてTAO上で「出願中」のステータスのままになっているものについては受け付けません。TAO上で「出願状況」が「出願完了」になっていること、入学検定料の支払いと出願書類の提出・受理をもって出願が完了します。締切後の出願はいかなる場合も受け付けません。



4 提出書類

出願手続きを開始する前に、当研究科ウェブサイトより所定の様式をダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/admission/application/>

■ 国内出願

| 提出方法 | 出願書類 | 一般入試 | 社会人入試 |
|-------|--|------|--------------|
| オンライン | ① 志願者情報、学歴・職歴、成績、言語能力 | ○ | ○ |
| オンライン | ② 研究計画書【様式2】(所定フォームを研究科 Web サイトからダウンロードしてください。) | ○ | ○ |
| オンライン | ③ 卒業研究・修士論文等の報告書【様式4(A)】、業績報告書【様式4(B)】のいずれか(所定フォームを研究科 Web サイトからダウンロードしてください。) | ○ | ○ (業績報告書) |
| オンライン | ④ 検定料振込証明書 | ○ | ○ |
| オンライン | ⑤ カラー写真 | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑥ 出願書類チェックリスト | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑦ 卒業(見込)証明書、修了(見込)証明書、学位証明書の原本 | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑧ 成績証明書(学部以上全部) | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑨ 英語能力の証明書(必須) TOEFL iBT、TOEIC L&R、IELTS Academic / IELTS for UKVI、実用英語技能検定(英検)のいずれか 日本語能力の証明書(資格保有者のみ) | ○ | ○ |
| オンライン | ⑩ 在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー(在留資格を有する国内出願の外国籍志願者のみ) | ○ | ○ |

※各提出書類の詳細についてはP.8以降をご確認ください。

■ 国外出願

| 提出方法 | 出願書類 | 一般入試 | 社会人入試 |
|-------|--|------|--------------|
| オンライン | ① 志願者情報、学歴・職歴、成績、言語能力 | ○ | ○ |
| オンライン | ② 研究計画書【様式2】(所定フォームを研究科 Web サイトからダウンロードしてください。) | ○ | ○ |
| オンライン | ③ 卒業研究・修士論文等の報告書【様式4(A)】、業績報告書【様式4(B)】のいずれか(所定フォームを研究科 Web サイトからダウンロードしてください。) | ○ | ○ (業績報告書) |
| オンライン | ④ 検定料振込証明書 | ○ | ○ |
| オンライン | ⑤ カラー写真 | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑥ 出願書類チェックリスト | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑦ 卒業(見込)証明書、修了(見込)証明書、学位証明書の原本(日本語もしくは英語で記載されたもの) | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑧ 成績証明書(学部以上全部) | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑨ 英語能力の証明書(必須) TOEFL iBT、TOEIC L&R、IELTS Academic / IELTS for UKVI、実用英語技能検定(英検)のいずれか 日本語能力の証明書(資格保有者のみ) | ○ | ○ |
| オンライン | ⑩ パスポートのコピー(日本国籍を有しない出願者のみ) | ○ | ○ |
| 原本郵送 | ⑪ 国外居住証明書(日本国籍を有する国外出願者のみ) | ○ | ○ |

※各提出書類の詳細についてはP.8以降をご確認ください。

・出願書類は一切返却できません。次ページの提出書類ではないものを提出された場合もその書類は返却できません。特に提出物に知的所有権を第三者が所有している等のケースについては、提出後に問題が生じないように事前に解決願います。なお、一度提出した書類のコピーもできません。
・出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

- ・提出書類中の各種証明書は、発行元や公的機関に提供して内容を照会することがあります。出願にあたり、その旨を事前にご了承ください。
- ・出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受理できないことがあるので十分に注意してください。また当研究科から連絡があった場合は速やかにその指示に従ってください。
- ・出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。
- ・書類は必ず日本語または英語で提出してください。所属機関が日本語または英語で証明書を発行できない場合は、公的に認証された翻訳文を併せて提出する必要があります。翻訳は所属機関に依頼し、翻訳内容が正確であることを証明するために公証機関で認証を受けてください。翻訳文は、公証機関の認証書類と一緒に提出してください。
- ・証明書類の記載内容と、その他提出書類およびTAOに入力する内容に相違がある場合は、その理由を説明する補足書類を添付してください。（例：姓の変更など）。

（重要）

- ・当研究科からの連絡は、TAOのメッセージまたは登録されたメールアドレスに送信します。定期的にTAOのメッセージボックスやメールの受信を確認してください。
- ・申請書類は、当事務所に到着し、TAOの出願が完了したものから順に確認しています。申請内容について確認が必要な場合は、TAOのメッセージでご連絡します。
- ・TAOの書類受領ステータスは、すべての申請書類を確認し、不備が解消された後に更新されます。書類は順番に確認しているため、ステータスの更新まで時間がかかる場合があります。不備がある場合はステータスが更新されませんので、ご注意ください。

① 志願者情報、学歴・職歴、成績、言語能力 ●オンライン入力

すべて漏れのないように入力してください。メールアドレス欄には携帯電話のアドレス以外で、必ず連絡が取れるアドレスを入力してください。なお、出願書類等に不備があった際は、メールで連絡する場合がありますので、ご注意ください。

② 研究計画書【様式2】 ●オンライン提出

所定フォームを研究科Webサイトからダウンロードし、入力の上、TAOにアップロードしてください。希望する研究課題、研究計画の概要を記入してください。

片面1ページに纏めてください。別紙不可とします。図表や参考文献を含める場合であっても、ページの追加は認められません。

文字数に指定はありません。様式に記載している指示や注意書きは削除しないでください。記入欄の拡大等、様式の変更は行わないでください。記入前に、必ず下記リンク先の注意事項を確認してください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/assets/uploads/2024/05/eb0c82a6c257ad26ff31534243b845c1.pdf>

③ 卒業論文あるいは修士論文等の報告書【様式4(A)】、業績報告書【様式4(B)】 ●オンライン提出

次のいずれかの所定フォームを研究科Webサイトからダウンロードし、入力の上、TAOにアップロードしてください。

片面1ページに纏めてください。別紙不可とします。図表や参考文献を含める場合であっても、ページの追加は認められません。

文字数に指定はありません。様式に記載している指示や注意書きは削除しないでください。記入欄の拡大等、様式の変更は行わないでください。記入前に、必ず下記リンク先の注意事項を確認してください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/assets/uploads/2024/11/f6399669270aa415be79e9831c43040f.pdf>

| 入試区分 | 提出書類 |
|-------|---|
| 一般入試 | 卒業論文あるいは修士論文等の報告書【様式4(A)】 修士課程志願者は卒業論文等、博士後期課程志願者は修士論文等について記述してください。 卒業論文が課されていない場合や未着手の場合は、これまでの学習・研究実績について記述してください。 発表論文のある方は参考資料として論文別刷等を添付してください。 |
| 社会人入試 | 業績報告書【様式4(B)】 業務の概要や業績について記述してください。発表論文のある方は参考資料として論文別刷等を添付してください。 |

【研究計画書および論文等の報告書作成に関する注意事項】

研究計画書、論文等の報告書は、志望する本研究科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成AIを使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

④ 検定料振込証明書 ●オンライン提出

- コンビニエンスストア振込（国内出願者のみ可）：コンビニエンスストアで入学検定料納入後、収納証明書をアップロード
- 銀行送金（国外出願者のみ可）：入学検定料送金後、外国送金依頼書をアップロード
- クレジットカード・中国オンライン決済：入学検定料支払い後、「照会結果」をアップロード

⑤ カラー写真 ●オンライン提出

- ・出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）をアップロードしてください。なお後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、カラー写真データは大切に保管しておいてください。
- ・マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
- ・顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
- ・顔写真には加工・修正を施さないでください。

- ・スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真機（スピード写真可）で撮影してください。
- ・入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続きにおける本人確認および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。

⑥ 出願書類チェックリスト ◆原本提出

所定フォームを研究科Webサイトからダウンロードし、郵送が必要な他の出願書類とともに必ず提出してください。
 なお、出願区分（国内出願／国外出願）によって様式が異なりますので、ご注意ください。

⑦ 卒業（見込）証明書、修了（見込）証明書、学位（取得見込）証明書 ◆原本提出

出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

本学、本学以外の日本の大学、中国本土を除く海外大学の出身者 原本のみ可（コピー不可）/日本語もしくは英語【返却不可】

下表にて必要な証明書を確認し、各証明書の原本を提出してください。
 博士後期課程志願者は大学学部・大学院両方の各証明書を提出してください。

| 出身大学 | 在学区分 | 出願課程 | 必要な証明書 |
|---|------|--------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・本学 ・本学以外の日本の大学 ・中国本土を除く海外の大学 | 卒業生 | 修士課程 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業証明書 ・学位取得証明書（卒業証明書に学位記載がある場合は不要） |
| | | 博士後期課程 | <ul style="list-style-type: none"> ・学部卒業証明書 ・修士課程修了証明書 ・学部学位取得証明書（卒業証明書に学位記載がある場合は不要） ・修士学位取得証明書（卒業証明書に学位記載がある場合は不要） |
| | 在学学生 | 修士課程 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業見込証明書 |
| | | 博士後期課程 | <ul style="list-style-type: none"> ・学部卒業証明書 ・修士課程修了見込証明書 ・学部学位取得証明書（卒業証明書に学位記載がある場合は不要） |

※中国本土の大学卒業（見込）者は上記の証明書の提出は不要です。

※成績証明書に「取得学位名」「学位取得日」が記載されている場合は、卒業証明関連の書類を提出いただく必要はありません。また、卒業（修了）証明書と成績証明書が同一となっている証明書（成績・卒業証明書等）は両書類の代替とできます。

※原本のみ可（コピー不可）。各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーに大学印が直接押印された書類は可とします。

※在学中の場合で、卒業見込証明書が発行されない場合、在学証明書を提出してください。

※本学発行の各種証明書を提出する場合、紙媒体の証明書（原本）を提出してください。デジタル証明書の提出は認めません。

- ・再発行可能な卒業（修了）証明書（Certificate of Graduation）を提出してください。再発行されない「卒業（修了）証書」や「学位記/Diploma」を提出しないでください。
- ・学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、「全て」の課程の卒業/修了（見込）証明書または在学証明書を提出してください。
- ・卒業（修了）見込証明書は卒業（修了）見込日が記載されているものを提出してください。
- ・出願時において卒業（修了）見込者・学位取得見込者は、合格後、入学手続き時には、「卒業/修了証明書」「学位取得証明書」の提出が必要となります。

中国本土の大学出身者 CSSDから本研究科事務所への直送のみ可/英語のみ可/中国語不可【返却不可】

下表にて必要な証明書を確認し、各証明書の直送手配を行ってください。
 博士後期課程志願者は大学学部・大学院両方の各証明書を提出してください。

| 出身大学 | 在学区分 | 必要な証明書 |
|--|------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・中国本土の大学 | 卒業生 | 以下2点 <ul style="list-style-type: none"> ・Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate ・Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate |
| | 在学学生 | 以下1点 <ul style="list-style-type: none"> ・Online Verification Report of Student Record |

※大学から発行される卒業（見込）証明書・学位証明書原本のコピーは提出不要です。

- ・CSSD (CHESICC) から直送された英語版のみ受理します。CSSD (CHESICC) から本研究科事務所 (koho-ips@list.waseda.jp) へメールで直送されるよう手配してください。詳細はCSSD (CHESICC) のWebページ (<https://www.chsi.com.cn/en/>) で確認してください。
- ・出願者本人が受領し、本研究科事務所へ転送したものは受け付けません。
- ・学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、「全て」の課程のものを提出してください。
- ・中国の大学を卒業して学位が取得できなかった場合でも通常の課程による16年の学校教育を修了していれば修士課程の出願資格はあります。

- ・出願時において中国本土の大学（学部・大学院）を卒業（修了）見込者は、合格後、入学手続時には、以下の提出が必要となります。
 - Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate（英語のみ可）
 - Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate（英語のみ可）

⑧ 成績証明書 ◆ 原本提出

下表を確認の上、必要な「全て」の成績証明書をご提出ください。

| 学歴状況 | 必要な成績証明書 コピー不可/日本語または英語【返却不可】 |
|-----------------------------------|---|
| 大学の学部を卒業した方 | 卒業時の成績証明書を提出してください。 |
| 大学学部在学学生（卒業見込者） | 最新の成績証明書を提出してください。 |
| 大学学部卒業後、大学院を修了した方 または、大学院在学中の方 | 大学学部と大学院両方の成績証明書を提出してください。 |
| 大学学部・大学院在籍時に留学をした方 | 留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。 |
| 編入学をした方 | 編入前と編入後、両方の成績証明書を提出してください。 |

- ・ 全てのページに志願者氏名の記載および直接押印された大学印（印刷された印は不可）が必要です。学部以上在学中の全学年を含む全ての成績証明（原本）を提出してください。
- ・ 発行日付が記載されたものを提出してください。
- ・ 中国本土の大学出身者は、CSSD(CHESICC)発行の“Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript”の提出も認めます。CSSD(CHESICC) から本研究科事務所 (koho-ips@list.waseda.jp) へメールで直送されるよう手配してください。詳細はCSSD(CHESICC) Webサイト (<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>) で確認してください。
- ・ 各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーに大学印が直接押印された書類は可とします。証明書が複数ページにわたる場合は、すべてのページに大学印が必要です。
- ・ 卒業した大学等の成績証明書は、卒業後に発行されたものに限ります。

⑨ 語学能力の証明書 ◆ 原本提出または直送手配

英語外部試験のスコアレポート 【返却不可】

出願受付開始日から**2年以内**に受験した以下のいずれかの英語外部試験スコアレポートを提出してください。点数の制限はありません。

- ※英語を第一公用語とする国の出身者は英語能力の証明書の提出は必要ありません。
- ※英語を第一公用語とする国の教育課程を卒業（修了）した者または卒業（修了）見込みの場合は語学能力の証明書提出は免除されます。
- ※指導媒体が英語である教育課程（英語を第一公用語とする国の教育課程を除く）を卒業（修了）した者は、公式の英語外部試験スコアレポートを提出するか、出身校での指導媒体が英語であることを証明する大学発行の公式文書を提出してください。
- ※指導媒体が英語である教育課程（英語を第一公用語とする国の教育課程を除く）を卒業（修了）見込みの場合は、入学日の前日（9月20日または3月31日）までに当該大学の英語学位プログラムで学位を取得したことを証明する大学発行の公的証明書を同封してください。
- ※当研究科の修士課程を修了した者が、一般入試または社会人入試により出願する場合は、英語能力証明書の提出を免除することができます。なお、修了の事実は、出願時に提出する修了証明書または成績証明書により確認します。

| 対象となる英語外部試験 | 提出方法 |
|----------------------------------|---|
| TOEIC L&R (日本国内で受験したテストのみ受付可) | <p>【日本国内でTOEICを受験した方】</p> <p>※通常、デジタル公式認定証は試験日から19日後に発行可能となります。出願期日に間に合うTOEICの試験日程をよくご確認ください。</p> <p>以下2つを出願期日までに完了してください。</p> <p>① TOEIC申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」をクリックし、提出先団体選択で「申請コード」00019706”（早稲田大学大学院情報生産システム研究科）を入力し、提出する公開テストのスコアを選択の上、提出。※提出方法の詳細は以下を参照すること。</p> <p>https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html</p> <p>② 「TOEIC 申込サイトよりダウンロード可能なデジタル公式認定証のPDFを印刷したもの」を、郵送が必要な他の出願書類と合わせて提出。</p> <p>【受付不可】以下のスコアは提出を認めません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国外で受験したTOEICスコア ・ TOEIC IPテストのスコア ・ 「公開テスト スコア確認サービス」（現時点で日本国内でのみ実施）を利用して提出できないスコア |
| TOEFL iBT | <p>※TOEFL iBTを受験後、必ずETSから早稲田大学へOfficial Score Reportの直送手配を行ってください。</p> <p>以下3つを出願期日までに完了してください。</p> <p>① Test Taker Score Report (ETSアカウントの個人ページよりダウンロード可能なPDFを印刷したもの) を郵送が必要な他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。</p> <p>② Official Score Report (公式スコアレポート) の大学への直送手配を行う。</p> <p>その際、Institution (DI) code ” C804 ”、Department code は選択自由。該当するものが無い場合は“99”を選択。</p> |

| | |
|----------------------------------|--|
| | <p>③ 大学への直送手配を行った事がわかる画面のスクリーンショットを印刷して郵送が必要な他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。</p> <p>※Test Taker Score Report を出願期日までに提出していれば、Official Score Report が出願期間外に到着したとしても出願は認められます。</p> <p>※ TOEFL iBTのスコアは、新旧いずれのスコア体系でも、有効期限内のものであれば受け付けられます。</p> <p>※「TOEFL iBT Home Edition」は不可。</p> <p>※「MyBest Scores」は採用しません。</p> |
| IELTS Academic IELTS for UKVI | <p>※IELTS Academic / IELTS for UKVIを受験後、早稲田大学へスコアデータの直送手配を行ってください。以下3つを出願期日までに完了してください。</p> <p>①Test Report Form (コピー可) を郵送が必要な他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。</p> <p>②スコアデータの大学への直送手配を行う。直送先は以下のとおり指定。</p> <p>(1)Institution : Waseda University - Graduate School of Information, Production and Systems (IPS)</p> <p>(2)Department : IPS Office</p> <p>(3)Address : 2-7 Hibikino, Wakamatsu-ku, Kitakyushu, Fukuoka 808-0135</p> <p>(4)Delivery Method : Electronic Score Delivery</p> <p>※ (3) は、電子送付のため原則不要ですが、試験団体の指示により入力必須となっている場合のみ入力してください。</p> <p>※ (4) は、テストセンターにより「備考欄」への記載となる場合があります。</p> <p>③大学への直送手配を行った事がわかる画面のスクリーンショットを印刷して郵送が必要な他の出願書類と合わせて出願期日までに提出。</p> <p>※対象スコアは Overall Band Score。</p> <p>※「IELTS Online」は不可。</p> <p>※「IELTS One Skill Retake」は不可。</p> |
| 実用英語技能検定 (英検) | <p>英検受験後、以下のとおり提出してください。</p> <p>① CSEスコア等の点数が確認できる成績表 (コピー可) を、郵送が必要な他の出願書類と併せて出願期日までに提出してください。</p> <p>② 英検公式サイトより、**英検デジタル証明書 (共有キーおよびカナ氏名の入力による提出) **を提出してください。※級のみが記載された合格証明書は認めません。</p> |

※各英語外部試験の実施状況、実施日およびスコアレポート取得可能日等について、ご自身でよくご確認の上、余裕を持って受験するようにしてください。

※上記に該当しない英語外部試験のスコアレポートを提出した場合は出願が無効となります。TOEIC IP、TOEIC S&W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、IELTS General Training 等のスコアレポートは提出できませんので、ご注意ください。

※自宅受験が可能な試験 (TOEFL iBT Home Edition, TOEFL iBT Paper Edition, IELTS Online 等) は受理できませんので、ご注意ください。

日本語能力に関する証明書 有資格者のみ【返却不可】

日本語能力に関する証明書をお持ちの場合は以下を提出してください。有効期限および点数の制限はありません。

- ・日本語能力試験 (JLPT) : 日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書 (JAPANESE-LANGUAGE PROFICIENCY TEST CERTIFICATE OF RESULT AND SCORES) を当研究科へ直送するようテスト実施団体へ依頼してください。テスト実施団体からの直送ができない場合は、日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書原本を郵送してください。
- ・日本語能力認定書 (CERTIFICATE JAPANESE-LANGUAGE PROFICIENCY) は日本語能力に関する証明書として受理できませんので、ご注意ください。

⑩ 在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー (既に日本における在留資格を有する国内出願の外国人志願者のみ) ●オンライン提出

日本国籍を持たない国内出願者は「在留カード」または「特別永住者証明書」の両面のコピーをアップロードしてください。いずれも有していない場合は、志願者の顔写真と在留資格等の個人情報を含むパスポートのページのコピーを、在留期間を更新中の場合は、更新手続き中であることを証明する書類をアップロードしてください。

⑪ パスポートのコピー (日本国籍を有しない国外出願者のみ) ●オンライン提出

未取得者および申請中の場合は、取得次第すぐにTAOのメッセージで提出してください。

⑫ 国外居住証明書 (日本国籍を有する国外出願者のみ) ◆原本提出

「国外に居住していること」、「国外の教育機関等に在籍していること」、または「国外の企業等に在籍していること」のいずれか一つを証明する書類で在留期間が証明されているものを提出してください。

5 受験番号の発行

出願書類のすべてが提出され、出願が受理された志願者に対し、試験日の一週間前を目処にTAO において受験番号が記載された受験票を発行します。受験票はTAOの出願画面で確認できます。受験番号はTAO出願IDとは異なります。書類やTAOに入力された情報等に不備がある場合は、その不備状況が解消されるまでは、受験票は発行されませんので、注意してください。

※受験票は、合格後、入学手続きから学生証の交付まで必要になりますので、予め TAO から印刷したうえで大切に保管してください。

| 入学時期 | 出願期間 | 受験番号発行予定日 |
|-----------|---------|------------|
| 2027年4月入学 | 7月実施入試 | 2026年6月12日 |
| | 11月実施入試 | 2026年10月9日 |

6 選考日時・実施方法

第1次選考（書類審査）の結果、面接が必要と判断された者に対し、第2次選考（面接試問）を実施します。なお、第1次選考（書類審査）のみで合格となった者については、面接試問は実施しません。

第2次選考（面接試問）は、以下の日程で実施予定であり、面接の日は該当者へ個別に通知します。

面接試問は、原則としてオンラインで実施します。

1 第2次選考（面接試問）実施予定日

| 入試時期 | 面接試問実施予定日 |
|---------|----------------|
| 7月実施入試 | 2026年7月11日（土） |
| 11月実施入試 | 2026年11月14日（土） |

※入試区分、出願課程、出願区分に関わらず、すべて共通の日程で実施します

※実施日時は第1次選考の結果を踏まえ、本研究科が指定のうえ、対象者に対してTA0またはEメールにより個別に通知します。

2 面接試問 受験上の注意

Web 会議システム（Zoom）を利用した面接試問を行います。使用する言語は日本語または英語です。

その際、当研究科は試験中のデータを選考に活用するため、録音、録画を行います。本学および当研究科以外の者による録音、録画、撮影は禁止します。

(1) インターネット接続環境

安定したインターネット回線を用意してください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線 LAN システムの利用を推奨します。

(2) 音声、映像機材

Web カメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用しても構いません。なお、パソコンの利用を推奨しますが、スマートフォンやタブレット端末を利用してもかまいません。事前にZoom のテストミーティング (<http://zoom.us/test>) に参加し、音声・映像の確認をしてください。

(3) 利用場所

上記の環境が整えられ、周りに第三者のいない静かな環境を保つことのできる場所を確保してください。

(4) Zoom に関する注意事項

- ・ Zoom の映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
- ・ 試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom 以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
- ・ Zoom のバーチャル背景機能は使用しないでください。
- ・ 周りに第三者がいないことの確認のために、試験の前後及び試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
- ・ 試験中はマスク着用不可とします。
- ・ Zoom の操作方法は以下のサイトを確認してください。
- Zoom サポート：<https://support.zoom.us/hc/ja>

入学試験受験に際しての注意事項

<不正行為について>

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定めるこの注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

- 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
- 次のことをすると不正行為認定の対象となります。となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ④試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
 - ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑦受験者以外の者ものが受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
- 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・ 監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室または別席での受験を求めること。

・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等を確認するために本学が発行元・提供元またはおよび論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。

4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。

- ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消とします。

以上

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍（出身）大学・保護者等への報告を行う場合があります。

7 合格者発表日時

P.1 記載の最終合格者発表日の日本時間午前 10 時に、当研究科ウェブサイト (<https://www.waseda.jp/fsci/gips/>) に合格者の受験番号を掲載します。

また、合格者には入学手続に関するご案内を送付します。

※ 合格結果の理由や選考の詳細については、電話、Eメール、対面等による照会には一切お答えできません。ご了承ください。

8 入学手続

入学手続書類は、郵送により提出してください。

入学手続期間最終日までに必要な書類が到着していなければ受理されません。

所定の期間内に、入学手続料（入学金・学費・諸会費）の納入、郵送による入学手続書類の提出、および Web 入学手続のすべてを行ってください。

以上 3 点を完了することにより、入学手続が完了します。

1 入学手続書類の交付

最終合格者には、最終合格者発表日に入学手続に関するご案内を送付します。

2 第 1 次入学手続期日・手続書類送付先

| | |
|------|---|
| 期日 | ○ 7 月実施入試 2026 年 10 月 15 日(水)必着 ○ 11 月実施入試 2026 年 12 月 12 日(金)必着 |
| 送付住所 | 〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7 早稲田大学大学院情報生産システム研究科事務所 入学手続係 宛 |

※ 第 2 次入学手続の案内は、2027 年 2 月中旬頃に送付します。

3 2027 年度入学者の学費について

① 修士課程

(単位:円)

| 年度 | 納入期 | 入学金 | 学費・諸会費 | | | 合計 |
|------|-----|---------|-----------|--------|----------------|-----------|
| | | | 授業料 | 実験演習料 | 学生健康増進 互助会費 | |
| 初年度 | 入学時 | 300,000 | 581,000 | 25,000 | 1,500 | 907,500 |
| | 第2期 | - | 581,000 | 25,000 | 1,500 | 607,500 |
| | 計 | 300,000 | 1,162,000 | 50,000 | 3,000 | 1,515,000 |
| 第2年度 | 第1期 | - | 731,000 | 25,000 | 1,500 | 757,500 |
| | 第2期 | - | 731,000 | 25,000 | 1,500 | 757,500 |
| | 計 | - | 1,462,000 | 50,000 | 3,000 | 1,515,000 |

② 博士後期課程

(単位:円)

| 年度 | 納入期 | 入学金 | 学費・諸会費 | | | 合計 |
|------|-----|---------|---------|--------|----------------|---------|
| | | | 授業料 | 実験演習料 | 学生健康増進 互助会費 | |
| 初年度 | 入学時 | 200,000 | 353,500 | 25,000 | 1,500 | 580,000 |
| | 第2期 | - | 353,500 | 25,000 | 1,500 | 380,000 |
| | 計 | 200,000 | 707,000 | 50,000 | 3,000 | 960,000 |
| 第2年度 | 第1期 | - | 453,500 | 25,000 | 1,500 | 480,000 |
| | 第2期 | - | 453,500 | 25,000 | 1,500 | 480,000 |
| | 計 | - | 907,000 | 50,000 | 3,000 | 960,000 |
| 第3年度 | 第1期 | - | 453,500 | 25,000 | 1,500 | 480,000 |
| | 第2期 | - | 453,500 | 25,000 | 1,500 | 480,000 |
| | 計 | - | 907,000 | 50,000 | 3,000 | 960,000 |

(注意)

一度提出した書類および納入した入学金(登録料)、学費・諸会費(第1期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費(第1期分)のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
本大学、本大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了又は退学者が入学する場合、入学金が免除されます。
詳細については当研究科アドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。

※他大学出身の修士課程正規入学者の方は、最終学年・最終学期に校友会費 40,000 円が必要となります(卒業後 10 年分)。
本学学部出身者・編入学・一貫制博士課程・博士後期課程・ダブルディグリー・科目等履修生・非正規生は納入の対象外となります。
※修士課程は、教育訓練給付制度の対象です。詳細はハローワーク HP をご確認ください。

外国学生(外国籍)の方へ

在留資格についての Web サイト:

早稲田大学留学センター(CIE) <https://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/index.html>

早稲田大学大学院情報生産システム研究科(IPS) <https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/visa/>

■在留資格「留学」の取得について

早稲田大学への入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「留学」の在留資格を有する学生は、外国人留学生授業料減免や留学生対象奨学金を申請することができます。「留学」以外の在留資格の場合は、上記のような留学生対象の各種補助制度は利用できませんのでご了承ください。

「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできませんので注意してください。以下の(1)～(6)をよく読んで、いずれかに該当する方は在留期間更新や在留資格変更、在留資格認定証明書交付申請など必要な在留手続を行ってください。在留手続を行うには第1次入学手続き(入学手続料納入および入学手続書類の提出)と第2次 Web 入学手続きを完了していることが必要です。手続きに「入学許可書」が必要な場合は、第2次入学手続きが完了した後、希望者に対し当研究科で発行します。

(1)「留学」の在留資格を有している場合

現時点ですでに「留学」の在留資格を有している場合は、必要に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。手続に関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格の Web サイト内、「入学前の方へ」の「[留学」の在留資格を持っている方](#)」を参照してください。

(2)「短期滞在」の在留資格を有している場合

現時点で「短期滞在」の在留資格を有している場合は、原則として一度国外へ出て「留学」の在留資格を申請する必要があります。「留学」の在留資格の申請方法については、「(4) 在留資格を有していない場合」を参照してください。

(3) 上記以外の在留資格を有している場合

現在の在留資格に該当する活動が終わる場合は、「留学」の在留資格に変更が必要です。「家族滞在」など、状態が変わらない場合は必要に応じて在留資格を変更してください。手続に関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方」の「[「留学」以外の在留資格を持っている方](#)」を参照してください。

【注】在留期間更新許可申請および在留資格変更許可申請には、早稲田大学の押印のある書類が必要です。出入国在留管理局に申請する前に、申請書、入学許可書およびその他申請に必要な書類を大学に提出する必要がありますので注意してください。

(4) 在留資格を有していない場合

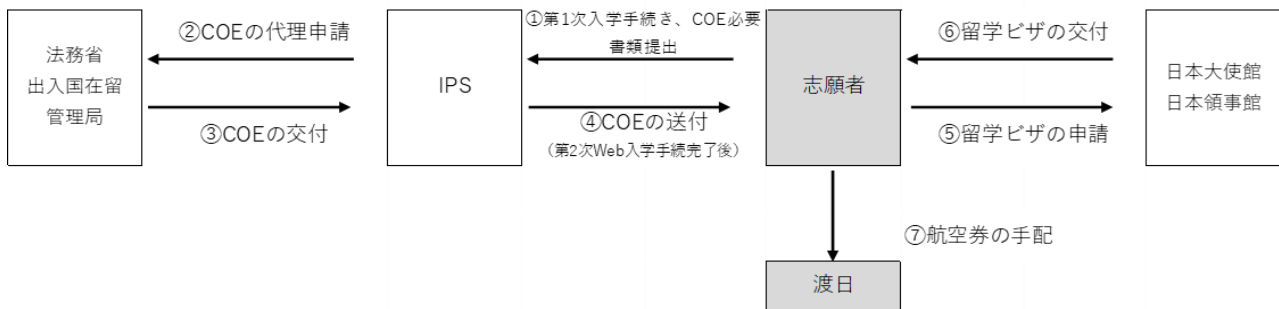
在留資格を申請するには、まず日本国内の出入国在留管理局に「在留資格認定証明書」(Certificate of Eligibility=COE)を申請する必要があります。早稲田大学では**入学手続きを完了した国外居住の外国籍学生に限り**、本人に代わって出入国在留管理局にCOEの代理申請を行います。代理申請後、COEが出入国在留管理局より交付され当研究科に送付されましたら、当研究科から申請者に送ります。COEを受け取った後は、国籍を有する国または居住国の日本大使館もしくは領事館にパスポートとともに持参し、「留学」ビザ(査証)を申請してください。COEの有効期間は**3か月**です。ビザを取得した後、COEの有効期間内に渡日する必要があります。出入国在留管理局での審査には2か月程度を要しますので、申請が入学直前にならないよう注意してください。

【注】代理申請は、**第1次入学手続き(入学手続料納入および入学手続書類の提出)を完了しないと行いません**。希望者は、すみやかに第1次入学手続きを済ませ、早急に手続を行ってください。

【注】代理申請に必要な書類と送付先については、合格者にお知らせします。

【留学ビザ取得までの流れ(①→⑦)】

- ※ 留学ビザ交付にかかる日数は大使館、領事館によって異なり、場合によっては3週間ほど要します。
- ※ 当研究科にCOE申請書類を提出後、申請予定の日本大使館・領事館へ連絡して、おおよその所要日数を把握しておいてください。
- ※ COE発行後3か月以内に学生ビザを申請する必要があります。(⑤)



(5) 在留資格の取得、変更(自己申請)

(査証免除/短期滞在の資格で入国している場合)

査証免除/短期滞在(観光、商用、知人・親族訪問等90日以内の滞在で報酬を得る活動をしないうち)で入国した場合、原則として一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。しかしながら、入学試験日が年度末(2月末、3月)でCOEの交付が遅く、新学期前に帰国が難しい場合は、COEが発行されたら、出入国在留管理局で資格変更許可申請を行うことは可能です。ただし、例外的な申請となりますので、在留資格の変更が許可されない場合もあります。在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、審査の期間や結果について、本学は一切責任を負いません。

【注】**30日以内の短期滞在の資格の場合、日本での資格変更はできませんので、一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。**

(6) その他注意事項

- ・早稲田大学大学院情報生産システム研究科が代理申請を行う在留資格は「留学」のみです。その他の在留資格を申請する場合は、自身で出入国在留管理局に申請してください。
- ・必要に応じて、出入国在留管理局から追加書類を要求されることがあります。
- ・事情により早稲田大学への入学を辞退する場合は、至急当研究科事務所にお知らせください。また、他大学にも合格した場合、COEの交付申請が重複しないように注意してください。重複している場合、COEは交付されません。
- ・日本国籍を有する場合は、COEを申請できません。
- ・在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、航空券の違約金等、本学は一切の責任を負いません。渡航手配は慎重に行ってください。
- ・在留資格「留学」の手続に関しては早稲田大学大学院情報生産システム研究科(E-mail: gakumu-ips@list.waseda.jp)へ問い合わせてください。

■入国前結核スクリーニング制度について

フィリピン/バトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する志願者は、在留資格認定証明書(COE)の申請時に、通常の申請書類に加えて、結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の資料で詳細を必ずご確認ください。

「入国前結核スクリーニング」制度の詳細 <https://www.waseda.jp/inst/cie/news/40765>

9 奨学金制度

早稲田大学には、日本人学生に対して、本学独自の給付奨学金である「学内奨学金」をはじめとし、民間奨学金および、貸与奨学金である日本学生支援機構奨学金（第一種、第二種）など、充実した奨学金制度があります。2027年度の奨学金制度の詳細につきましては、入学手続完了者に配布する「[Challenge 奨学金情報](#)」をご参照ください。

外国人留学生に対しての奨学金も充実しています。学業成績に応じて年間授業料の50%を減免する私費外国人留学生授業料減免奨学金や、入学金相当分を支給する私費外国人留学生奨学金他、奨学金財団による奨学金など、ほとんどが返還免除の給付奨学金です。詳細につきましては、奨学課ホームページおよび留学センターホームページをご参照ください。

奨学課ホームページ <https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>

留学センターホームページ <https://www.waseda.jp/inst/cie/life/aid/>

※上記奨学金は入学金および第1期学費を完納した人が対象です。

奨学金制度の他に、国のローン制度や民間金融機関との本学提携学費ローン制度があります。

詳しくは、本学奨学課 Web サイトの該当ページ (<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/programs/>) をご確認ください。

その他特記事項

1. 個人情報の取り扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

2. 性別情報・GS (Gender & Sexuality) の共通理念について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち当研究科事務所までご連絡ください。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。 <https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

3. 受験・就学上の配慮

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合わせください。

4. 免責事項

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆不可抗力による事故等について

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

5. 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、安全保障輸出管理規程および運用細則を定め、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、技術の提供や研究・学生の受入れに際し、審査を実施しています。審査の結果、規制事項に該当すると判断された場合には、希望する教育・研究活動に制限がかかる場合があります。

早稲田大学大学院情報生産システム研究科

〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7

早稲田大学大学院情報生産システム研究科事務所内 アドミッションズ・オフィス

Admissions Office

Graduate School of Information, Production and Systems, Waseda University

2-7 Hibikino, Wakamatsu-ku, Kitakyushu-shi, Fukuoka, 808-0135 Japan

お問合せ

お問い合わせの前に、下記リンクより「よくある質問」をご確認ください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/faq/>

「よくある質問」に記載されていない内容については、下記リンク先「お問い合わせフォーム」よりお問合せください。

お問い合わせフォーム: <https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/faq/>



IPS ウェブサイト



よくある質問



お問い合わせフォーム